DELPHION







Search: Quick/Number Boolean Advanced Derwent

Stop Facilinal No active trail Select CR

Help

The Delphion Integrated View My Account Leg Out Work Files

RESEARCH

Add Tools: Add to Work File: Create new Work File Go to: Derwent $\mathbf{\hat{D}}$ Get Now: V PDF | File History, | Other choices View: INPADOC | Jump to: Top

JP08068184A2: ARCHITECTURAL PANEL ₽Title:

Composite panel for kitchen, and bathroom units - has face plate bonded to steel sheet using adhesive, and PDerwent Title:

sheet connected to structure through clip or screw [Derwent Record]

JP Japan SCountry: %Kind:

AKIMOTO YUKIO; PInventor:

ASK:KK Assignee:

News, Profiles, Stocks and More about this company.

1996-03-12 / 1994-08-30 Published / Filed:

JP1994000205451 Application

Number

IPC-7: E04F 13/14; E04C 2/28; E04C 2/30; E04F 13/08; PIPC Code:

1994-08-30 JP1994000205451 Priority Number:

adhering a steel plate to the back surface of a surface plate with the adhesive agent so that both ends of the steel plate can be fitted to a manufactured at low cost and which has the sufficient strength, by PURPOSE: To obtain a thin architectural panel, which can be bedding member. P Abstract:

chloride steel plate or zinc plated steel plate, which are formed into the flat plate or the plate with rib or wave, projecting part or cement board or fiber reinforced cement board, which is reinforced CONSTITUTION: Surface plates 2, 2 are made of plaster board, by organic, inorganic or wood fiber. Steel plates 3, 3 made of vinyl

1 page Image 20/01/2006

recessed part or groove, are provided. The steel plate 3 is adhered to the back surface of the surface plate 2, and both ends 3a of the steel plate 3 are fitted to a bedding member 5 by using a fixing member 4 such as a screw. Or, both ends of the steel plate 3 are bent at a nearly right angle so as to form the bend parts 6, 6, and this bend part 6 is fitted in a groove 8 of a beam-like clip 7 having the groove-like cross section so as to connect both the panels 1 for fixation.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

Pamily:

None

DERABS G96-196990 DERG96-196990





Nominate this for the Gallery...

THOMSON

Powered by Verity

Copyright @ 1997-2006 The Thomson Corporation

Subscriptions | Web Seminars | Privacy | Terms & Conditions | Site Map | Contact Us | Help

20/01/2006

Ĩ 【6国】 [8図] ī [[]] (9図) Σ T [9國] [7図] [图3] ī [22] [[図] 禘奕 ÞΙ 郊面 7 1 2 邵条实 **小キパ用菜**虫 Ţ おもくに一つ 0 T 01 【뭱鷲の号符】 材部奪固 9 6 。るあり図代語面南を示기的法費 ъ 6 多例函実の01歳のイイキアイ用菜虫の即発のご【0Ⅰ図】 林澔耷冏 6 。るあず図代暗面御を示ご的 構部 8 た夢を晩畝実の6歳の小糸八用菜虫の脚発のご【6図】 6664 L 。るあで図代語面南を示ご的 路曲鼠 9 友勢 多限 献実の 8 葉の 小 糸 八 用 乗 虫 の 押 発 の こ 【 8 図 】 标路趾不 ς 。 るあで図代陪面湖を示ご的 图者部科 þ **大勢多陽誠実の「策の小糸八用葉盤の限発のご【「図】** 瑚麻 3 。るあで図《路面湖下示의的 ç 18189-8平開村 (b)

(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-68184

(43)公開日 平成8年(1996)3月12日

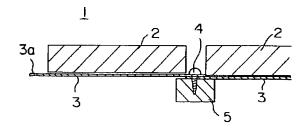
(51) Int.Cl. ⁶ E 0 4 F 13/14 E 0 4 C 2/28	102 A E	庁内整理番号 9127-2E 9127-2E	FΙ	技術表示箇所
2/30				
E 0 4 F 13/08	Α	9127 - 2 E		
			審査請求	未請求 請求項の数3 OL (全 5 頁)
(21)出願番号	特願平6-205451		(71)出願人	
(22)出願日	22)出願日 平成6年(1994)8月30日			株式会社アスク 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2丁目5番 5号
			(72)発明者	秋元 幸男 千葉県市川市市川2丁目15番1号
			(74)代理人	弁理士 曾我 道照 (外6名)

(54) 【発明の名称】 建築用パネル

(57)【要約】

【目的】 製造費用が安価で且つ薄くて十分な強度を有 する良好な建築用パネルを特徴としている。

【構成】 面板の裏面に鋼板を接着剤によって接着して 成り、且つ鋼板の両側端を下地部材に取付け出来ること を特徴としている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 面板の裏面に鋼板を接着剤によって接着 して成り、且つ鋼板の両側端を下地部材に取付け出来る ことを特徴とする建築用パネル。

【請求項2】 鋼板の両側縁を屈曲して成る屈曲部をク リップによって取付固定できることを特徴とする請求項 1記載の建築用パネル。

【請求項3】 面板が石膏ボードやセメントボード或は 有機質や無機質または木質の繊維で補強された繊維補強 セメントボード等から成り、鋼板が平板状、リブ付また 10 は波形、或は突起付や窪み付または溝孔付の塩化ビニル 鋼板または亜鉛引き鋼板等から成ることを特徴とする請 求項1記載の建築用パネル。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は建築用パネル、特に面 板を鋼板に接着して成る建築用パネルに関するものであ る。

[0002]

【従来の技術】従来から面板を接着剤によってフレーム 20 材に接着して構成された建築用パネルが知られている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】この様な建築用パネル においては、面板の両側端にフレーム材を接着剤によっ て接着して構成されているので、面板の中央部分の強度 が問題と成り、従って、十分な強度を有する面板を使用 しなければならず、建築用パネル自体として製造費が高 く付いたり、或はフレーム材自体の材料費やフレーム材 の加工費が高い等の欠点が見られる。

の建築用パネルにおける製造費用を安価にし且つ薄くて 十分な強度を有する良好な建築用パネルを提供すること にある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上述の目的を達成するた めに、この発明に依れば、建築用パネルは、面板の裏面 に鋼板を接着剤によって接着して成り、且つ鋼板の両側 端を間柱やランナーまたは下地部材等に取付け出来るこ とを特徴としている。

[0006]

【作用】この様に構成されたこの発明の建築用パネル は、石膏ボードやセメントボードまたは有機質や無機質 の繊維によって補強された繊維補強セメントボード等の 安価な材料を面板として用い、面板の裏面に塩化ビニル 鋼板や亜鉛引き鋼板を接着剤によって接着すると共に、 鋼板の両側端を間柱やランナーまたは下地部材に取付け たり、或は鋼板の両側端をほど直角に屈曲して成る屈曲 部を、隣接の建築用パネルの鋼板の屈曲部と一緒にクリ ップによって簡単に連結して取付けることが出来、且つ 建築用パネルの取付けを短期間に施工することが出来、

しかも建築用パネル自体を薄く且つ安価に、鋼板によっ て十分に補強して強化することが出来る。

【0007】この発明の他の目的と特長および利点は以 下の添付図面に沿っての詳細な説明から明らかになろ う。

[0008]

【実施例】図面の図1には、この発明の建築用パネルの 第1の実施例が示されており、図示される様に、この発 明の建築用パネル1は、石膏ボードやセメントボードま たは無機質や有機質、或は木質の繊維によって補強され た繊維補強セメントボード等から成る面板2と、面板2 の裏面にゴム系または弾性タイプ等の適宜な接着剤によ って接着された塩化ビニル鋼板または亜鉛引き鋼板等か ら成る鋼板3とから主に構成されている。図1に示され る第1の実施例の建築用パネル1は、面板2の裏面に平 板状の鋼板3の表面側全体がゴム系または弾性タイプ等 の適宜な接着剤によって接着されて成り、鋼板3の両側 端の部分3 a が面板2の両側から同一面上に突出してお り、この両側端の部分3 a がビス等の固着部材4によっ て間柱やランナーや軽量鉄骨等の下地部材5に取付けて 固着されている。

【0009】また、図面の図2には、この発明の建築用 パネルの第2の実施例が示されており、図示される様 に、この発明の第2の実施例の建築用パネル1は、第1 の実施例と同様に、石膏ボードやセメントボードまたは 無機質や有機質の繊維によって補強された繊維補強セメ ントボード等から成る面板2と、面板2の裏面にゴム系 または弾性タイプ等の適宜な接着剤によって接着された 塩化ビニル鋼板または亜鉛引き鋼板等から成る鋼板3と 【0004】従って、この発明の目的は、この様な従来 30 から主に構成されている。図2に示される様に、この第 2の実施例の建築用パネル1は、同様に面板2の裏面に 平板状の鋼板3の表面側全体が適宜な接着剤によって接 着されて成り、この平板状の鋼板3の両側端がほゞ直角 に屈曲されて屈曲部6が形成され、この屈曲部6が断面 溝形の棧状のクリップ7の溝部8に嵌め込まれて連結さ れて、取付けられる様に構成されている。

> 【0010】図示される様に、この発明の第2の実施例 の建築用パネル1は、鋼板3の両側端がほご直角に屈曲 されて屈曲部6が形成されており、この屈曲部6が隣接 40 の建築用パネル1の鋼板3の屈曲部6と一緒にクリップ 7の溝部8に単に嵌め込むことによって取付けることが 出来る様に成っている。また、この建築用パネル1の鋼 板3の屈曲部6をクリップ7に嵌め込んで取付けた後、 目地部分に適宜な固着部材9やコーキング材、或はシー リング材を充填するのが好適である。

【0011】更に、図2に示される第2の実施例におい て、クリップ7の溝部8に鋼板3の屈曲部6が嵌め込ま れたならば、目地部分に金属または合成樹脂から造られ た適宜な固着部材9やコーキング材等が挿入されて鋼板 3の屈曲部6が一層強固に固定され、更に、必要に応じ

50

3

ては適宜なシーリング材が充填される。この場合のクリップ7は金属や合成樹脂から造られており、溝部8の口部によって隣接する建築用パネル1の鋼板3の屈曲部6を弾性挟持するように形成されているのが好適である。また、鋼板3の屈曲部6がクリップ7に嵌め込まれて取付けられた後に、目地部分に充填される固着部材9は、例えば合成樹脂から成形して造られるのが好適であり、目地部分に差し込まれて充填された場合に、鋼板3の屈曲部6をクリップ7の口部に対してしっかりと押圧して屈曲部6を固持するよう為すのが好適である。勿論、固 10 着部材9の形状は図示の形状に限られるものではなく、後述する様に他の適宜な形状に形成出来ることは言うまでもない。

【0012】この様な図1および図2に示される第1、第2の実施例におけるこの発明の建築用パネル1の面板2は石膏ボードやセメントボード或は無機質や有機質または木質の繊維によって補強された繊維補強セメントボード等を使用するので、安価に製造することが出来ると共に、しかも、この様な面板2が塩化ビニル鋼板や亜鉛引き鋼板等の鋼板3に接着剤によって接着されて強化されているので、面板2自体を薄く、軽量化することが出来る。

【0013】また、鋼板3は図1および図2に示される 平板状の他、図3乃至図7に示される様に溝状のリブ付 または波形の鋼板3等、或は図8に示される様な適宜な 断面形状の鋼板3や、突起付や窪み付、或は溝孔付の鋼 板や他の任意の断面形状の鋼板等を必要に応じて適宜用 いることが出来る。すなわち、図3乃至図7に示される 様に、溝状のリブ付や波形の鋼板3を用いると、面板2 との接触面積が少なくて済んで部分接着とすることが出 来、使用される接着剤の量を節約することが出来るし、 且つ鋼板自体の強度を更に高めることが出来る。この様 な建築用パネル1も先の第2の実施例の如くクリップを 用いて取付、連結されることは勿論である。

【0014】更に、図8に示される様に、鋼板3は、面板2の両端に当接する突条部12が設けられるよう屈曲部6が折曲げ屈曲されて成り、これら屈曲部6または突条部12間に間隔を置いて小さな半円形の複数個の突部14が設けられている。従って、面板2は鋼板3の突条部12間に良好に位置されて位置決めが簡単に出来、面40板2のズレを好適に防止することが出来る。また、複数個の突部14の間の窪みに接着剤を良好に設けることが出来るので、面板2を鋼板3に好適に接着することが出来る。この様な建築用パネル1も同様にクリップを用いて取付、連結されることは言うまでもない。

【0015】図9と図10には、図2の第2の実施例の 変形例が示されており、目地部分に充填される固着部材 9a、9bが第2の実施例の固着部材9と異なってい る。すなわち、図9の建築用パネル14においては、鋼 板3の屈曲部6がクリップ7の溝部8に差し込まれた後 50 に、図示の様な断面形状の合成樹脂の固着部材9 a が差し込まれて充填され、屈曲部6を好適に横方向に押圧して鋼板3をしっかりと固着する。また、図10に示される実施例においては、固着部材9 b は単に板状の簡単な形状を成しているだけなので、簡単に、しかも安価に製作することが出来る。また、いずれの実施例も、シーリング材10を目地部分に充填すると一層好適である。

【0016】この様に、この発明の建築用パネルに従えば、面板2が接着剤によって鋼板3に接着して成り、面板2に石膏ボードやセメントボード或は有機質や無機質または木質の繊維で補強された繊維補強セメントボード等を使用し、面板2に接着される鋼板3に平板状、リブ付または波形の塩化ビニル鋼板または亜鉛引き鋼板等を用いて面板2を十分強固に補強することが出来るので、面板2を蒋く安価に製作することが出来、しかも建築用パネルをピス止めやクリップ止めして簡単に取付けることが出来るし、この様な建築用パネルを浴室や台所、手洗い所等の水廻り部分に最適に利用することが出来るし、また、内装および外装にも良好に使用することが出来、安価に且つ短期間に施工することが出来る。

[0017]

20

【発明の効果】この様に構成されたこの発明の建築用パ ネルは、石膏ボードやセメントボードまたは有機質や無 機質の繊維によって補強された繊維補強セメントボード 等の安価な材料を面板として用い、この面板の裏面に塩 化ビニル鋼板や亜鉛引き鋼板を接着剤によって接着して 成るので面板が鋼板によって十分強固に補強され、鋼板 の両側端を間柱やランナーまたは下地部材に取付けた り、或は鋼板の両側端をほぶ直角に屈曲して成る屈曲部 を、隣接の建築用パネルの鋼板の屈曲部と一緒にクリッ プによって簡単に連結して取付けることが出来ると共 に、この様な建築用壁材を建築用パネルとしてパネル化 することによって取付けが短期間に施工することが出 来、しかも建築用パネル自体を薄く且つ安価に、鋼板に よって十分に補強して強化することが出来、更に、浴室 や台所、手洗い所等の水廻り部分に最適に利用すること が出来るし、内装および外装にも良好に使用することが 出来る。

【図面の簡単な説明】

- 「図1」この発明の建築用パネルの第1の実施例を模式 的に示す断面部分図である。
 - 【図2】この発明の建築用パネルの第2の実施例を模式 的に示す同様な断面部分図である。
 - 【図3】この発明の建築用パネルの第3の実施例を模式 的に示す断面部分図である。
 - 【図4】この発明の建築用パネルの第4の実施例を模式的に示す断面部分図である。
 - 【図5】この発明の建築用パネルの第5の実施例を模式 的に示す断面部分図である。
 - 【図6】この発明の建築用パネルの第6の実施例を模式

6

5

的に示す断面部分図である。

【図7】この発明の建築用パネルの第7の実施例を模式的に示す断面部分図である。

【図8】この発明の建築用パネルの第8の実施例を模式的に示す断面部分図である。

【図9】この発明の建築用パネルの第9の実施例を模式的に示す断面部分図である。

【図10】この発明の建築用パネルの第10の実施例を 模式的に示す断面部分図である。

【符号の説明】

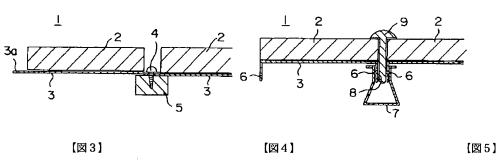
- 1 建築用パネル
- 2 面板

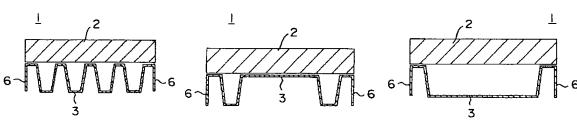
3 鋼板

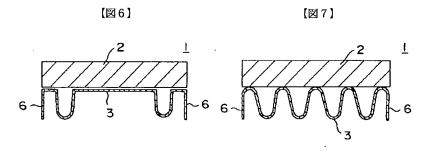
- 4 固着部材
- 5 下地部材
- 6 屈曲部
- 7 クリップ
- 8 溝部
- 9 固着部材
- 9 a 固着部材
- 9 b 固着部材
- 10 10 シーリング材
 - 12 突条部
 - 14 突部

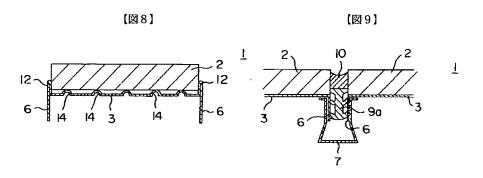
【図1】

【図2】









[図10]

